

川上小学校・双岩小学校・神山小学校統合準備委員会の決定事項

R7.1.31 第1回統合準備委員会

【決定事項】

- ① 統合準備委員会の会長は神山地区公民館長の木下恵介さん、副会長は神山小学校PTA会長の福山恭雄さんとする。
- ② 新設校名は、八幡浜市立八幡浜南小学校とする。
- ③ 新設校の場所は、現八幡浜市立神山小学校の位置とする。
- ④ 統合日は、令和8年4月1日とする。
- ⑤ 川上小学校区及び双岩小学校区は通学支援を行う。

R7.3.11 第2回統合準備委員会

【決定事項】

- ① 体操服は、長袖の上下は青色とし、ズボンは裾が絞れているものとする。半袖シャツの上は白色で、ハーフパンツは青色とする。次回の作業部会において、サンプルを用意し決定する。
- ② 名札は、現在と同様のものとする。
- ③ 校歌は、作詞を宮中雲子氏に、作曲を井上洋一氏に依頼する。
- ④ 校訓は、統合する3小学校の校長に委ねる。
- ⑤ 校章は、一般公募を行い、作業部会で候補を選定し、児童へのアンケート調査で決定する。
- ⑥ 統合合意書調印式は、令和7年3月21日(金)16:00から八幡浜市役所八幡浜庁舎5階大会議室で開催する。

R7.7.16 第3回統合準備委員会

【決定事項】

- ① 各小学校PTA役員の改選により、副会長は神山小学校PTA会長の高嶋範正さんに交代した。
- ② 体操服は、青と白を基調とし、胸には新しい校章を入れる。小学生は、成長が早いことから、保護者が体操服を購入するときに、大きめなものを選ぶ傾向にあるので、その場合、長ズボンの裾を踏んで転倒する恐れもあることから、長ズボンの裾はリブ(ゴム)ありとする。



- ③ 名札は、校章を入れた方が一体感が出るという意見から、校章入りの名札とする。



(参考：川上小学校の名札)



- ④ 校章デザインは、児童へのアンケート結果1位の No3 を最優秀作品（採用作品）とし、No4、No30、No46 の3作品を優秀作品とする。

「校章デザイン最優秀作品及び優秀作品」

リンク付け

- ⑤ 校旗の色は、現在の3小学校とも赤を基調とした校旗であるため、八幡浜南小学校の校旗も赤を基調としたものとする。また、校旗に刺繍する学校名は横書きとする。

R8.1.23 第4回統合準備委員会

【決定事項】

- ① 校歌は、三瓶町出身の宮中雲子氏が作詞、八幡浜市出身で愛媛大学教授の井上洋一

氏が作曲した。

- ② 校訓は、神山小学校、双岩小学校、川上小学校の3校の校長先生が協議し、「つよく、ただしく、うつくしく」に決定した。
- ③ 通学路は、先生や地域の方の意見を基に乗り場や運行時間を計画した。川上地区と双岩地区の児童は、33人乗りのスクールバスで通学する。登校時は1便とし、下校時は授業内容等に応じて1便から3便で運行する。運行計画は月単位で策定し、学校、市教委、バス会社間で共有する。季節により運行時間の調整を想定している。
- ④ 統合準備委員会は、今回で最後の開催とする。